常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

呉服 御婚礼用
呉服 京呉服
地 ふとん
佐川呉服店
平市五町目二七

# 暴行中のショック死が 内郷の女中殺し 二人組遂に犯行自供

お正月気分もまださめぬ八日の朝内郷市綴町内郷警察署裏、県立内郷高校グラウンドの北側水田に半裸体の若い女が泥まみれになつて死んでいるのを、出勤途中の内郷市役所衛生課員實柳実さん(六七)が発見、内郷署に届け出た、報をうけた同署から堀川署長、渡辺警部らが現場に急行、検視したところ死体の身元は同市綴町すし店「吉葉」(鈴木敬一さん経営)の女中鈴木慶子さん(二九)と判つた

慶子さんは去る七日午後三時ごろ行先もつげずに店を飛び出し姿を見せないでいたものだつたが、死体はあおむけにされ暴行をうけて殺された疑いが濃くなり午前九時全署員を非常招集して聞き込み捜査を開始した結果事件の カギを握る男として同市綴町町の内土工小針昭二(三二)と同大木下無職少年A(一九)の二人を署に連行、前後の事情を聴取したが二人の供述に不審の点が多く同夜十時二人を強姦致死容疑で逮捕、犯行否認の二人の身柄を留置し引続き追究したところ、九日朝に至り遂にかくしきれず犯行の一部を自供した、なお死体は福医大黒田博士の執刀で解剖したが、絞殺、やく殺のいづれでもないことが公表された

## 死後、運んで捨てた？

現場は内郷署から二十米、署長官舎からわづか十米きり離れていないところで、▽慶子さんは下半身が靴下をのぞいて裸にされていた▽死体の顔、足、背中などには田の泥がぬりつけられていた。これはどこかで暴行をうけて死体が運ばれ、同所に埋めようとしたが姐皮ふの状態からみて凍死でもないとすれば、暴行中の心臓マヒ或いはショック死に落ちつくのではないかとみられる。

## 物置の中で暴行

二人の自供内容についてはまだ明かにされていないが三人はもつれ合つたまゝ綴駅前富永医院ワキの小路を入り、地理に詳しい小針が内郷タクシー(渡辺忠義氏経営)運手の物置に連込み、同所で慶子さんを交互に暴行したことは確実となつた、こゝは以前内郷タクシーの運転手が寝泊りしていたものだが、今は誰も住まずもつぱら物置に使用しているところ。三人が物置に入る際近くで「かくれんぼ」をしていた子供達が小針にどやされ、ワアーツと一度は散ばつたものゝ、こわいもの見たさで子供連が小屋に寄つて行つたときの▽女は七日午後五時ごろ吉葉すし店向いの食堂「越中屋」に入り、焼酎を四合ぐらい飲んでいた。▽またまた食堂に小針とA少年が来て同女と話し込み、出るときは三人が連れ立つていた▽同じ時刻市内の一本国道をもつれあつて歩いている三人の目撃者が多くいる。ことなどが明るみに出て、さらにその後の二人のアリバイは何やらつじつまの合わぬものがあつた。

九日午前八時ごろ取調室に引き出された二人は、「酒を飲んでいたのではつきりしないが…」とどもりどもり犯行の一部を自供、まだ興奮のさめぬ面持で頭をかきうつむいていた。

## ナイフで刺す

好間

平署は八日夜好間村上好間字中道小田炭砿労務課波多野清美(三三)を傷害現行犯で逮捕した。

波多野は同日午後十時三十分ごろ同村北好間字堂田同砿主任阿部力衛さん方で飲酒中、隣りの席に居合せた同村久鍋大内好三(三一)=同村字椎木平=に「お前は元やくざだつたろう」といわれたことから口論となり、大内が波多野の顔面をこぶしで二、三回殴打した上かみつくなどの暴行を働いたので、かつとなつた波多野はポケツトにかくし持つていたナイフで大内さんの腹部を突き刺し全治二週間の傷を負わせたものであるが、一方大内も傷害容疑で調べをうけている

## 暴行男捕る

平署は八日夜平市中神谷字立ほと殿薬鈴木忠義(三四)を傷害現行犯で逮捕した。

同日午後七時ごろ平市四丁目郵便局裏側で飲酒の上、顔見知りの常磐市湯本字傾城製缶工柏木東吾さん(二七)にささいな事で因縁をつけて顔面を殴打、全治一週間の傷を負わせたもの。

## ハイヤーにはねられる

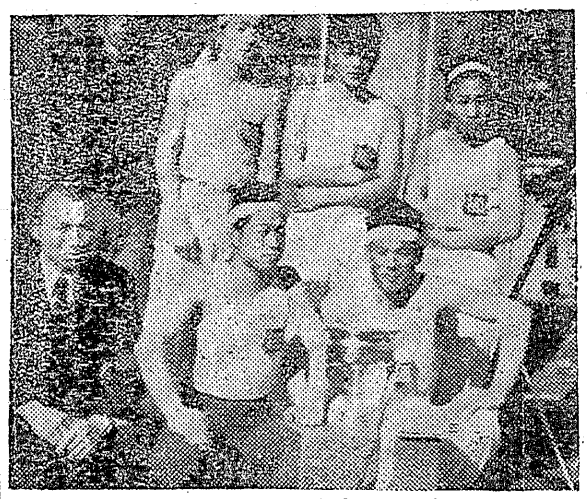
八日午後二時三十分ごろ大浦狐塚地内六号国道路上で遊んでいた、大浦狐塚字小椚一四二農若松武夫さん長男康夫ちやん(三)は誤つて道路を横ぎろうとして平方面から四倉に向つて疾走して来たハイヤー=田村郡小野新町中町運司運三四役場吏員=の運転する車に跳飛ばされ全治一週間の軽傷を負つた

## 大当り正月平競輪 売上げ4,800万圓

新春一月の平競輪は昨八日で終つたが、豊作ブームと絶好の競輪日和に恵まれて前節二千四百五十八万八千三百円、六日間通しで四千八百十五万九千二百円と競輪開設以来最高の売上を示し、これは昨年の正月競輪売上げより百二万八千二百五十円多くなつている。なお二月開催日は前節十二、十三、十四、後節十八、十九、二十日となつている。後節の主な穴は次の通り。

▼五日目=九レース2-5二万四千四百六十円、十レース3-2三千三百八十円、十一レース4-6一万三千四百円

▼最終日=四レース九千二百円。



(優勝した狐塚チーム)

## 一位狐塚チーム

四倉の部落対抗駅伝

四倉町大浦青年団=団長鈴木敏雄氏=は今併初の部落対抗第三回町内一周駅伝競走を八日午前十一時大浦公民館前スタート、この日は絶好の駅伝日和に恵まれ六チームが参加、若人の白熱戦が展開された。コースは十六キロ五百米(大浦公民館前スタート=四倉公民館前=川子田(大野)=長友斎戸(大浦)=大森洞(大浦)=大浦公民館で各チーム所要時間は次の通り

▽一位狐塚チーム五十八分四十秒▽二位上仁井田チーム五十八分四十一秒▽三位長友チーム五十九分四十三秒▽四位セメントチーム一時間二分十七秒

(写真は一位の狐塚チームとカツプ)

## 天気予報

(今晩)北西の風一時晴山沿では曇り一時小雪

(明日)西の風晴時々曇一時小雪(海上)今晩一時風波明日も風波がでる

謹賀新年 昭和31年 1956年

磐城通運株式会社
福島県平市田町59 TEL354・458

株式会社 神谷薬局
本店 平市田町 TEL 32
支店 平市並木通り TEL2198

合名会社 ナガヤマ・クリーナー
本店 平市大町 TEL606
支店 平市下ノ町三二
支店 江名町北町一二五

謹賀新年
前田医院
前田清美
前田春雄
勿来市植田町 TEL124

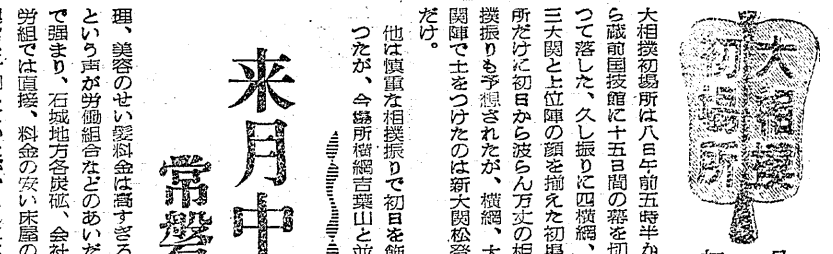
合名会社 綠屋牛肉店
代表 大塚駒太郎
第一売店 平市一町目 TEL 539
第二売店 平市中央通り TEL 794
第三売店 平市銀座通り TEL-227

平地區米穀卸売組合同
理事長 片寄保
平市大町 TEL803

福島縣クリーニング組合同
組合員一同

菓銘 七段羊羹 平凡

# 信、不覚の一敗
## きょう信夫山と対戦




大相撲初場所は八日午前五時半から蔵前国技館に十五日間の幕を切って落した、久し振りに四横綱、三大関と上位陣の顔を揃えた初場所だけに初日から波らん万丈の相撲振りも予想されたが、横綱、大関陣で土をつけたのは新大関松登だけ。

他は慎重な相撲ぶりで初日を飾ったが、今場所横綱吉葉山と並んで優勝候補の筆頭にあげられ相撲ファンの期待を一身に集めていた東の正関脇時津山の敗戦は初日最大の番狂わせであった郷土の時津ファンを今回ほど落たんさせたことは先づない。

### 初日の戦跡

○○○○成山（寄切り）時津山○

この日の取組は時津山の完全な立合い負けだった、まず成山が時津山のぶちかましてくるところを更に下からぶちかましてすばやく左を差し、右からおっつけて一気に寄り立てれば、立合い腰の浮いてしまった時津は全くなすべく術もなく、あっけなく東土俵を割ってしまった、二、三日前からカゼ気味で初日の勝負前にも三十八度の熱におかされ足、腰がふらついていたことが原因でもあると云われるが、も少し慎重にそして頑張って貰いたいところだった。

### 今日の好取組

○○○○時津山―信夫山○○

きょう二日目は相撲界の人気男時津山対信夫山の郷土力士同志の対戦である。堅実型の時津に対し双差しの名人信夫山がどのような相撲をいどむかは初場所数ある相撲との中でも見ごたえのある相撲となろう。

立合い低くかまし、右上手をとって十分の態勢になれば時津だが、名人信夫ムザムザ時津と両まわしを引き合うようなことはやるまいから、立合いのかけ引きに勝負がありそう、信夫の双差しには時津も再三窮地に追い込まれているのでもつとも警戒の要するところだが、相手が名人だけに固くなりすぎると初日の二の舞も踏みかねまい。

### 2日目取組
（カツコ内は勝数）

| 西 | | 東 |
|---|---|---|
| 錦洋錦川（1） | 一 | 櫛甲晃龍国黒（1） |
| 神秀時平芳星（1） | 一 | 鹿野天天（1） |
| 生山（初） | 一 | 大桜若鶴若二出若（0） |
| 白龍水瀬羽花（1） | 一 | 大羽若時玉大若双鏡安吉（0） |
| 清広出羽井山（1） | 一 | 常潮清大泉峯若出信朝大栃松三栃成千（0） |
| 吉島宮鳴国（1） | 一 | |
| 神生山（初） | 一 | |
| 白龍水瀬羽花（1） | 一 | |
| 清広出羽井山（1） | 一 | |
| 吉島宮鳴国（1） | 一 | |
| 神秀時平芳星（1） | 一 | |
| 生山（初） | 一 | |
| 錦洋錦川（1） | 一 | |
| 櫛甲晃龍国黒（1） | 一 | |
| 鹿野天天（1） | 一 | |
| 大桜若鶴若二出若（0） | 一 | |
| 大羽若時玉大若双鏡安吉（0） | 一 | |
| 常潮清大泉峯若出信朝大栃松三栃成千（0） | 一 | |

（幕内以上）

# 来月中に店開き
## 常磐労組のモデル理髪部

理、美容のせい髪料金は高すぎるという声が労働組合などのあいだで強まり、石城地方各炭砿、会社労組では直接、料金の安い床屋の運営を計画していたが、これにさきがけ常磐炭砿労組生活協同組合ではモデル理髪部を設立、二月ごろ店開きすることになった。

これは現在の理容所は大体撫髪の場合安くて百円から百三十円多くの理容所は百五十円以上、また美容所はコールドパーマで三百円から四百円で労働組合のあいだで給与は戦前の六割にしかみたないのにこれら理美容所に十割も引上げられては生活出来ないと料金の安い指定理美容所を設けようとした、しかし石城理美容組合の反対にあい実現することが出来なかった、このため各労組で自分たちの手で運営する理美容所を開設しようと計画が進められていたもので常磐炭砿労組の理容所はその第一号ともいわれるこの常磐炭砿労組の理容所実現に刺激されて白水、古河好間、大日本勿来、呉羽化学など大会社労組を始め石城地方各労組に続々設けられるものと見られる、常磐炭砿の協合はとりあえず理容所だけを内郷市御殿山（新道下り口右側）の会社所有地四十坪に総工費百五十余万円で木造モルタル塗を建設、美容所はあとで増設するこの理容所はあらゆる衛生施設の完備したモデル理容所で二月末ころまでに開設する、理容師は理美容師会石城地方会との話合もつき理美容学校から斡旋してもらうことになっている。利用者は常磐炭砿に働く従業員とその家族に限定されるが料金は五十円から三十円までという安いものである。なお同労組ではさらに湯本、磐崎、鹿島の各砿にも設計する予定であるという。

# 日標を續々突破
## 常磐炭礦の出炭好調

需要期を迎えた常磐炭砿の出炭はますます好調である。十二月一カ月間の出炭は目標十二万千五百トンを約十パーセントの一万一千トンを越す十三万三千トンを出炭した、特に湯本砿は目標三万五千トンを七千トンも上廻つた、各砿の出炭成績次の通りである（予定）

湯本砿三万八千三百トン（三一五〇〇）鹿島砿二万五千百トン（二四、七〇〇）内郷砿三万六千三百トン（三三、七〇〇）磐崎砿二万千八百トン（二一〇、五〇〇）

# 泉公民館で編物の講習

泉公民館では日立市ブルーバード編物学院長森稲子、森邦子先生を招き七日より三月末日まで毎週火土、日午前九時から編物講習会を催す。

# 磐城のジフテリア予防

磐城市役所では左の日程で第三回ジフテリア予防注射を行う。二十九年八月三十一日から三十年七月三十一日までに生れた者に行う（料金一人二十円）

▽十六日住吉公民館鹿島診療所
小名浜高校、▽十七日第一小、第一小、▽十八日小名浜漁協講堂、渡辺診療所、江名公民館、▽十九日釜戸中之作公民館、永崎公民館、泉公民館、▽二十日滝尻公民館下川保育所、なお時間は午後一時から三時までとなっている。

# 阿部嬢優勝
## 磐城青弁論会

磐城市公民館連合会、同青年連合会主催の青年弁論大会は八日午後一時から小名浜公民館に催し、参加者五十余名から左の者が入賞した。

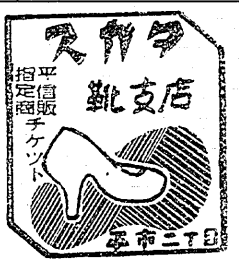
▼一位泉青年会阿部カツ子、演題独学者の告白、▼二位泉同水野順平、「混乱社会からのカクダツと青年の使命」▼三位同柴田卓志、演題行く道

# 磐城の成人式
## 十五日

磐城市の成人式は十五日小名浜一小学校で立花市長列席のもとに祝式が行われるが、具の内訳は男子九百三名、女子三百八十七名で当日は市内演劇研究会の演劇と藤井さと手先生のバレー五条優美先生の日本舞踊等で盛大に行われることに決つた。

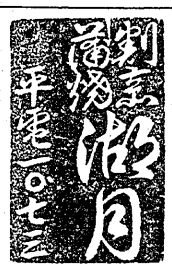
# 平鉄道クで囲碁大会

平鉄道クラブ囲碁班では十四日午前九時から平鉄倶楽部集会所で囲碁大会を開き、局大会代表を決定する。方法はA、B、C、Dの四組に分け五等まで入賞とする。




# 長谷川さん北米へ

常磐炭砿本社人事課長長谷川亮二氏は家族と共に北米に移住するため辞職した。




# 頼んだ男が持ち逃げ

八日午後一時四十五分ごろ常磐線上り二二八列車に乗車していた東京都開多摩郡稲城村自動車運転手一条福平さん（三）は湯本―泉間で用便のためデツキにいた学生風の男に現金九千円、カメラ一万五千円など二万九千円在中のボストンを頼んでおいたところ置引きされたと平鉄道公安室に届出た。

## 今晩のラジオ

### NHK（第一）

6、00　子供のシンブン
6、25　七つの誓い
6、45　郷土物語
7、15　録音ニュース
7、30　三つの歌
8、00　お父さんはお人好し
8、30　浪曲　伊丹秀子
9、05　ニュース解説
9、15　街頭録音
9、40　室内楽
10、15　希望の星座
10、40　新家庭読本

### ラジオ福島

6、05　空の向うに何がある
6、25　スイートコンサート
6、40　鞍馬天狗
7、15　人情馬鹿物語
7、30　君の歌僕の歌
8、00　演芸甘辛亭
8、30　明和演芸会
9、00　日東紡アワー
9、45　民謡風土記
10、05　名作アルバム
10、25　夜の希望音楽会
11、05　時事解説

## 今晩の（映画）

……世界館……
7、04　虚無僧変化
8、30　帰つて来た幽霊
14日マデ：電58

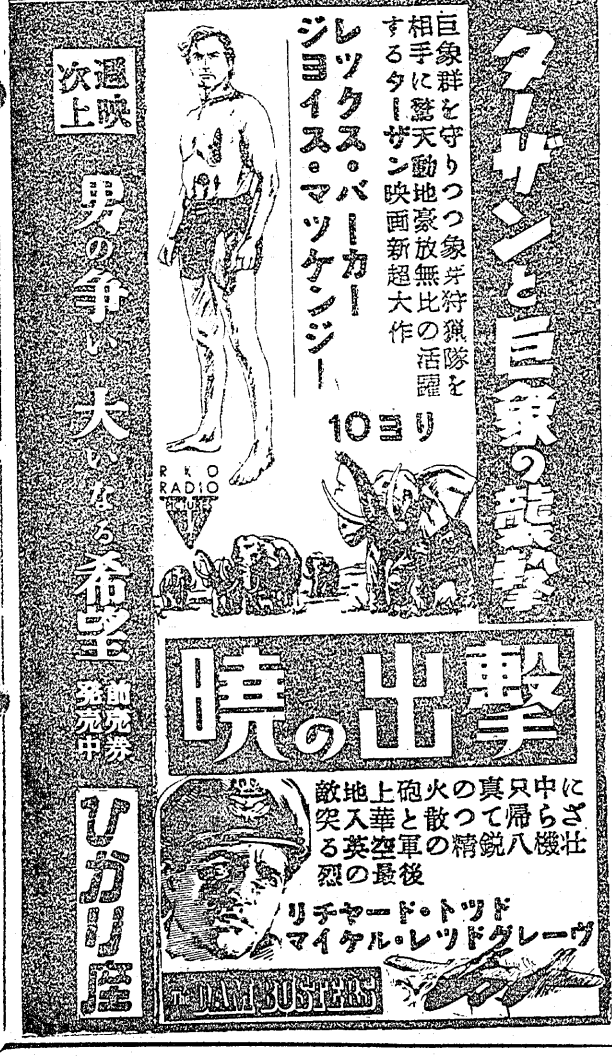
……民劇……
6、55　テキサス決死隊
8、50　巨象の道
12日マデ：電1322

……東映劇場……
6、55　けちんぼ長者
8、00　赤穂浪士
8、50　戦りつの七仮面
14日マデ・電65

……ひかり座……
6、50　花嫁会議
8、40　暴力には暴力だ
9日マデ　電1338

……聚楽館……
6、30　プロテカル
8、50　折れた槍
9日マデ：電470

……平館……
6、50　母なき子
8、35　胸より胸に
14日マデ・電466

# 酪農講演会を開く

市町村合併、奥約農地区の指定新農村の建設に伴う酪農草地農業の推進集約農業園芸興緒酪農教育の振興開拓営農の発展をはかるため石城経済展事務局は二十八日午前九時から四時まで平市公会堂で日本酪農について島雪郎、小林健治氏を招き集約酪農についての講演会を開く、なお同所では多数の来庁を望む。


栄養随一
食肉の綾屋本店
簡生完備
品質本位の
平市一丁目　電五三九


故夏トミ儀葬送の際は御多忙中のところ遠路態々御会葬下され且つ御丁重なる御供物御香料を賜わり御懇志の程と誠に有難うございました
実は一々拝趨の上御礼申し上ぐべきで御座いますが略儀乍ら紙上を以つて厚く御礼申上げます
昭和三十一年一月九日
常磐市大字湯本上川一
施主　片寄金作
親戚総代　富樫勝秀
友人総代　比佐賢司

亡父草野千代吉儀葬送に際しては御多用中のところ遠路態々御会葬下され且つ御丁重なる御供物御香料を賜わり御芳志の程と誠に有難うございました
早速参上致し御礼申上ぐべきですが略儀ながら紙上を以つて厚く御礼申上げます
昭和三十一年一月九日
常磐市大字湯本字三函
嗣子　草野英一
親戚総代　武田民治
〃　草野文夫
友人代表　五所脇虎吉